

名栗の動物ストラップ

名栗げんきプラザの周辺にいる動物たちが、西川材ヒノキの間伐材を利用したストラップになりました。

好きな色でぬって、オリジナルのストラップを作りましょう。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	通年	5～150人	1時間
利用者持ち物	プラザ貸し出し備品	材料	
なし	ボスカ・ゴミ入れバケツ	動物型木片・紙やすり・ワックス・飾りひも	

ねらい

- ・想像力・表現力を高める。
- ・名栗げんきプラザ敷地内や周辺に生息する動物を知る。
- ・西川材の間伐材活用。
- ・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。

打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、当所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆体験する子ども達、もしくは団体指導者の方に、作業台（丸太イス）を準備していただきます。
※1 作業台につき、1～3 名程度
- ◆その後、全体への説明は当所職員が行います。

以降は、団体で進行してください

準備（1 作業台 2～3 人程度）

- ① 作業台（丸太イス）を準備します。
- ② 木片、紙やすりを配布します。

実施

- ① ヒノキの板の切り口のささくれを紙やすりを使ってけずる。
- ② 色づけする。
- ③ 色づけが終わったら木片の穴に飾りひもを通して先を結びます。

※当所職員は、団体指導者の方と共に安全管理やアドバイスをさせていただきますが、活動が落ち着いたタイミングで、お声がけさせていただいた上で、事務室へ戻ります。何か不明点などあれば、事務室へお声がけください。

片付け

- ① 道具の数を数えます。
- ② 道具類は最初あった場所に戻します。
- ③ 使用した作業台を元あった場所に戻します。
- ④ 下に落ちた木くずやゴミを掃除する。ゴミは当所職員が用意したゴミ入れバケツにまとめます。
- ⑤ 後片づけは全員で協力して行き、次の団体が気持ちよく活動できるようにしましょう。

※片付けが終了したタイミングで、使用した場所の確認、作成した個数の確認を当所職員が行いますので、事務室へお声がけください。

まとめ

- ・作品披露。

留意点

- ・ささくれ部分を削る際のけがに注意しましょう。

SDGs への取組

- ・国産間伐材を使うことで、森の豊かさへの貢献ができます。
- ・自分で作ったクラフトに愛着を持つことで、モノを大切にする気持ちを育めます。

